山 形 県 感 染 症 発 生 動 向 調 査

令和3年第4週(令和3年1月25日～令和3年1月31日)

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)
TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486
URL http://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/
2021年2月3日 発行

＜定点把握感染症＞

◎ :警報レベル　○ :注意報レベル

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県)
	第3週	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第1～4週
インフルエンザ定点(定点医療機関数)		(45)			(9)			(10)			(4)			(9)			(13)			
インフルエンザ	64		3	△								1	△		1	△		1	△	4
	0.01		0.07									0.25			0.11			0.08		
小児科定点(定点医療機関数)		(29)			(5)			(7)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	652																			1
	0.21																			
咽頭結膜熱	732	18	12	▽	1	3	△	4	4			1	△	6	3	▽	7	1	▽	54
	0.23	0.62	0.41		0.20	0.60		0.57	0.57			0.33		1.00	0.50		0.88	0.13		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2237	48	54	▲	7	8	▲	11	12	△				29	30	▲	1	4	△	189
	0.71	1.66	1.86		1.40	1.60		1.57	1.71					4.83	5.00		0.13	0.50		
感染性胃腸炎	9164	108	136	▲	7	19	△	31	31			3	△	66	66		4	17	△	430
	2.91	3.72	4.69		1.40	3.80		4.43	4.43			1.00		11.00	11.00		0.50	2.13		
水痘	344	2	3	△		2	△				1		▽				1	1		12
	0.11	0.07	0.10			0.40					0.33						0.13	0.13		
手足口病	162		1	△											1	△				5
	0.05		0.03												0.17					
伝染性紅斑	44	2		▽										2		▽				2
	0.01	0.07												0.33						
突発性発しん	1162	18	18		2	1	▽		3	△	1		▽	5	9	△	10	5	▽	62
	0.37	0.62	0.62		0.40	0.20			0.43		0.33			0.83	1.50		1.25	0.63		
ヘルパンギーナ	91	3	1	▽	1		▽	2	1	▽										6
	0.03	0.10	0.03		0.20			0.29	0.14											
流行性耳下腺炎	135	3	2	▽	1	1			1	△				1		▽	1		▽	6
	0.04	0.10	0.07		0.20	0.20			0.14					0.17			0.13			
眼科定点(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	3																			0
	0.00																			
流行性角結膜炎	120	1		▼				1		▽										3
	0.17	0.13						0.33												
基幹定点(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3																			0
	0.01																			
クラミジア肺炎	1																			0
	1.00																			
マイコプラズマ肺炎	19																			0
	0.04																			
細菌性髄膜炎	7																			0
	0.01																			
無菌性髄膜炎	8																			0
	0.02																			

※表中の数値　上段:報告数　下段:定点当たり報告数
※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

＜全数把握感染症＞

報告なし

＜通 信 欄＞

※インフルエンザ型別（迅速診断キットによる）
　A型：３件

※新型コロナウイルス感染症情報について

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムの運用開始に伴い、新型コロナウイルス感染症は週報の対象外となりました。

山形県の新型コロナウイルス感染症に関する情報は、右記の「新型コロナウイルス感染症に関連するポータルサイト」をご覧ください。(QRコードを読みとるかPDFファイル上でクリックしてアクセスしてください。)

※警報・注意報の基準値

疾患名	警報レベル 開始	警報レベル 終息	注意報レベル
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

＜定点把握感染症　報告患者数　年齢別＞

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ											1				3
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
		1				1									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症															0
咽頭結膜熱			10	1	1										12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎				3	6	12	8	2	3	3	6	9		2	54
感染性胃腸炎		3	21	16	19	13	12	11	7	2	6	20	1	5	136
水痘						1		2							3
手足口病						1									1
伝染性紅斑															0
突発性発しん		3	14	1											18
ヘルパンギーナ								1							1
流行性耳下腺炎						1				1					2

＜　令和 2年 12月　月報　＞

2021年1月27日 発行

疾 患 名		山 形 県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積（県）
		11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	11月	12月	1～12月
STD定点	（定点医療機関数）	（10）		（3）		（1）		（1）		（2）		（3）		
性器クラミジア感染症	報告数	15	**10**	9	**6**		**1**	2	**1**	1	**1**	3	**1**	174
	定点当り	1.50	**1.00**	3.00	**2.00**		**1.00**	2.00	**1.00**	0.50	**0.50**	1.00	**0.33**	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	8	**13**	1	**2**		**1**	1	**2**	5	**4**	1	**4**	84
	定点当り	0.80	**1.30**	0.33	**0.67**		**1.00**	1.00	**2.00**	2.50	**2.00**	0.33	**1.33**	
尖圭コンジローマ	報告数	1	**3**	1	**1**						**1**		**1**	18
	定点当り	0.10	**0.30**	0.33	**0.33**						**0.50**		**0.33**	
淋菌感染症	報告数		**1**		**1**									27
	定点当り		**0.10**		**0.33**									
基幹定点	（定点医療機関数）	（10）		（2）		（2）		（1）		（2）		（3）		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	2	**7**	1	**2**			1	**2**				**3**	54
	定点当り	0.20	**0.70**	0.50	**1.00**			1.00	**2.00**				**1.00**	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	20	**14**	3	**1**	2	**2**			2		13	**11**	221
	定点当り	2.00	**1.40**	1.50	**0.50**	1.00	**1.00**			1.00		4.33	**3.67**	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													2
	定点当り													

＜トピックス＞

マスクの効果について

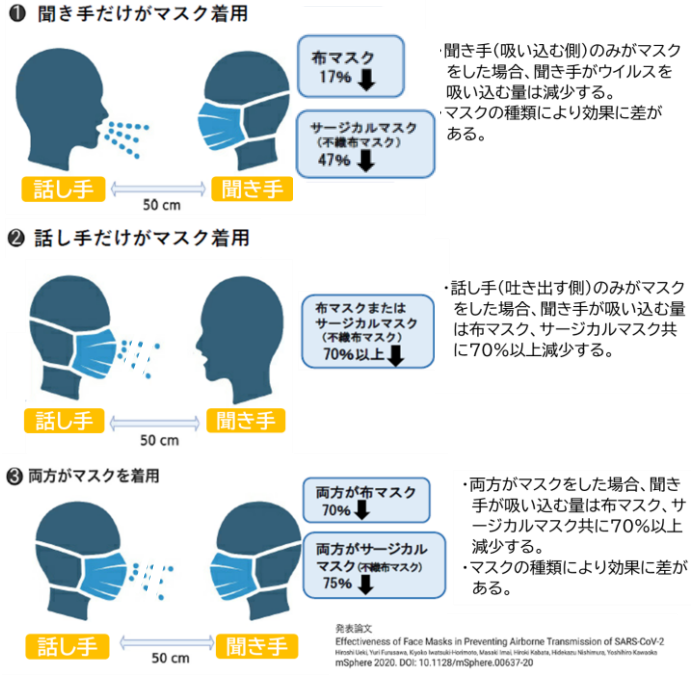
新型コロナウイルス（COVID-19）が猛威を奮う中、さらなる感染拡大を防ぐためにマスクの着用が強く推奨されています。

マスク着用の主な目的は、会話や咳による飛沫の飛散や吸い込みを防ぐこと。近年の研究では、飛沫を出す側と吸い込む側、両者の距離やマスクの着用状況、マスクの素材（性能）によっても、防御効果に大きな違いが生まれることが分かっています。

マスクについて正しく理解し、適切に使用することで、より一層の感染予防対策を徹底していきましょう。

＜マスク着用の有無と聞き手がウイルスを吸い込む量の関係＞

※話し手と聞き手、両方がマスクを着用していない場合を基準として、以下の場合の、聞き手が吸い込むウイルス量を調査。



出典：内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室HPより一部改変